

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

自主創造プログラム募集中！

占冠村公民館では住民の皆さん自らが企画・実行する「自主創造プログラム」を募集しています。

事業の詳細については、お気軽に占冠村公民館事務局（☎56-2183）までお問い合わせください。

■各種行事に関するお問い合わせは
教育委員会社会教育担当 電話56-2183

占冠村清流大学学生募集のお知らせ

占冠村清流大学では、平成24年度の新入学生を募集しています。入学を希望される方は4月6日（金）までにお申し込み下さい。

- ◆入学資格 満60歳以上の健康な村民の方
- ◆定員 男・女各10名程度
 - 一般教養・保健衛生・社会生活等
 - 実技学習・体育スポーツ・レクリエーション・趣味等
 - 奉仕活動・環境美化・社会参加等
 - 研修活動・短期研修等

年間の学習計画により月1～2回（夏期1回・冬期2回）

の学習活動を行います。学習時間は毎回午前10時から午後2時までとします。通学は各自でお願いします。

- ◆学習場所 占冠村コミュニティプラザ他
 - 大学 4年
 - 大学院 2年制
 - 研究生 希望する期間

- ◆経費 傷害保険料年間1,000円または1,850円（年齢により異なります）
自治会費、若干の教材費（必要に応じて）

参考に、平成23年度に行った大学活動の一部をご紹介します。

修学旅行

積丹町、二セコ町に行きました。積丹半島の海岸をめぐり、二セコ町の「有島記念館」や「二セコ生活の家」を訪れました。

教養講座

旭川地方法務局の加藤人権擁護課長を講師に招き、人権教室（講話「成年後見制度について」）を開きました。

ものづくり体験

日高青少年自然の家で、木の実や枝を用い木工クラフトに挑戦しました。作品は占冠村総合文化祭で展示しました。

ボランティア活動

社会奉仕活動として、公共施設の窓ふきや清掃を行いました。

このほか、占冠の歴史や自然についての授業、書道や切り絵等のクラブ活動を行っています。

楽しく学び、交流を深める場として気軽に参加し、学習した内容をご自身と地域のために役立てていただければ幸いです。

■お問い合わせ・お申込み 大学事務局（教育委員会 社会教育担当） 電話56-2183

占冠村立学校体育施設の開放事業

平成24年度の学校開放利用団体を募集します！！

対象団体

10人以上の団体またはグループ（未成年者の団体・グループについては監督者として成人者が含まれている場合に限り対象とします。）

開放施設

- 占冠中央小学校
- 占冠地域交流館
- トママ小中学校
- 占冠中学校

開放時間

午後7時～午後9時

申込期限

3月30日（金）まで

その他

◆お申込みの際に名簿を提出してください。

◆利用団体代表者会議を4月中旬に予定しています。後日、申し込み団体へ通知いたします。

■お申込み・お問い合わせ

教育委員会 社会教育担当
電話 56・2183



姉妹都市提携から20年

中学生短期交換留学

占冠村・アスペン市の中学生短期交換留学は、平成元年3月にアスペン市を訪問した訪問団の提案がきっかけとなりました。

平成元年10月、占冠村に初めての留学生2人がやってきました。他に引率として教育長、教員5人が訪れました。当初は、多くの村民がホストファミリーの受け入れに協力をくださいました。

平成24年2月までアスペン市からは382人（延べ数）が占冠村を訪れ、占冠村からは392人（延べ数）がアスペン市を訪れました。

話しはそれですが、第2回（平成3年10月）の交換留学生の中に、コーリー少年の姿がありました。



中学生短期交換留学の報告会の様子



英会話教室の様子

英語指導助手

中学生の交換留学と時期を同じくして、英語指導助手を占冠村に迎えました。平成3年に初めて迎えてから平成23年度までに8人が来村し村内学校に英語の授業や村民の英会話教室に活躍をしています。

姉妹都市提携20周年事業

平成23年度に20周年事業を計画していたのですが、3月11日に東日本大震災が起きたことから、皆さまのご理解をいただきこの事業の中止を決定しました。そして、被災地の早期復旧を願い、日本赤十字社を通じ寄付をしました。

こちら駐在所



です

■ 落ち着こう、

振り込む前に相談を

振り込め詐欺にはいろいろな手口があります。道内でも事件が発生しています。「電話番号が変わった」「先に保証料金を払う」「必ずもうかる」は詐欺です。あやしい電話がかかってきた場合は、駐在所に連絡してください。また、悪質な訪問販売業者が村にも来ています。来客者は目的を確認し、訪問販売業者は家に入られてはいけません。キツパリと断りましょう。

困ったときには、すぐに駐在所に連絡してください。

■ 交通事故ゼロをめざして

高速道路の全面開通後は駐在所の交通事故の取扱いが減ってきていますが、スリップなど思わぬ事故が起きています。

また、高速道路では重大な事故も発生しています。

3月は路面が出てきて速度が上がる時期ですが、スピードダウンとゆとりある運転を心がけてください。



忘れないであの事件、似た人を見たら110番

平成7年3月20日、地下鉄サリン事件が発生しました。この事件などに関連し、警察庁特別手配被疑者2名が依然として逃走中です。捜査にご協力ください。

情報は、専用電話（フリーダイヤル）0120-006024で受け付けています。



高橋 克也
(53歳)



菊地 直子
(40歳)

占冠駐在所
56-2110